

議員提出第10号議案

伊藤ちか子議員に再度、辞職を勧告する決議

上記の議案を提出する。

平成29年12月18日

提出者	稲城市議会議員	渡 辺	力
〃	〃	大久保	もりひさ
〃	〃	鈴木	誠

(提案理由)

平成28年6月30日に、伊藤ちか子議員の申し出により本会議場にて謝罪文を朗読したにもかかわらず、守られていないため。

伊藤ちか子議員に再度、辞職を勧告する決議

平成28年9月29日に市議会が決議した議員辞職勧告に対して、伊藤ちか子議員は一向に責任ある行動をとらない。そればかりか、平成28年6月30日に本人の申し出により本会議場にて謝罪文を朗読したにもかかわらず、守られていない。また、非常識な言動により、まわりに多大なる迷惑をかけているため、再度、辞職勧告を決議するものである。

伊藤ちか子議員は、八王子市、町田市、日野市、多摩市、稲城市で構成する南多摩斎場組合の議員として選挙され、また、同組合の監査委員にも選任された。しかし、平成28年11月の第2回定例会の開会を忘れ、監査委員の責任も理解せず、決算議会を欠席した。このことは、構成市全体に迷惑をかけたばかりか、稲城市の評判を大きく失墜させた。相応な責任をとらせるべきである。なお、過去に多摩川衛生組合議会においても同様に欠席をしており、今回が初めての欠勤ではない。

伊藤ちか子議員は、議員の地位を利用し、始業前の早朝に庁舎を徘徊し、担当課職員に対して、コピーをとらせたり、過去の新聞記事の資料を要求するなど、就業時間に関係なく横暴な振る舞いを行っている。また、早朝に電話をかけるなど、非常識な行動も目立つ。

伊藤ちか子議員は、平成29年9月21日の決算特別委員会で「私は市立病院への立ち入りを一切しておりません。」と発言をしているが、文書照会したところ、市立病院への立ち入りの事実を確認した。伊藤議員は、議会で虚偽の発言をしており、発言の重要性を顧みず、議会での言動を軽視している。

結論として、伊藤ちか子議員は、議員としての資質にかけるばかりか、社会人として無責任で非常識である。その言動は市議会の運営並びに市政運営を混乱させるだけである。

よって、稲城市議会は品位の保持のため、伊藤ちか子議員に対して再度、辞職を勧告する。

以上、決議する。

平成29年12月18日

稲 城 市 議 会